

令和元年度 ふるさと応援寄附金活用報告書

『新上五島町ふるさと応援寄附制度』により頂いた寄附金の総額は令和2年3月31日現在、**339,524,528円**となりました。

応援していただいた全国の皆様に心から感謝申し上げます。

令和元年度の寄附金及び活用状況について、下記のとおりお知らせいたします。

◎令和元年度 新上五島町ふるさと応援寄附金内訳一覧表

(単位：円)

寄附区分 (略称)	寄附金総額		活用済額累計		寄附基金残額
		うちR元年度分		うちR元年度分	
①つばき	26,176,500	2,887,500	6,431,000	-	19,747,582
②世界遺産	33,153,568	5,970,050	12,515,000	-	20,646,967
③日本遺産	5,095,000	5,095,000	4,690,000	4,690,000	405,025
④文化財	20,411,000	750,000	5,917,000	-	14,495,908
⑤子ども	61,158,000	11,680,000	33,421,000	7,700,000	27,749,416
⑥福祉	22,068,075	3,912,500	16,227,000	4,700,000	5,843,778
⑦海	50,378,900	7,107,500	34,698,000	5,300,000	15,690,222
⑧産業	10,283,500	2,770,000	700,000	-	9,584,621
⑨その他	110,799,985	13,737,500	67,696,000	10,100,000	43,142,534
合計	339,524,528	53,910,050	182,295,000	32,490,000	157,306,053

※令和2年3月31日現在

※寄附基金残額は基金利子を含むため、寄附金総額－活用済額累計とは一致しない

☆実施した事業の概要

1. 文化財保護事業（日本遺産推進事業補助金分）

日本遺産に認定されている「山王山」は、伝教大師最澄が開いたと伝わる御嶽日枝神社本殿（山王宮）が鎮座しており、令和元年（2019年）は1200年の節目の年となります。

これらの伝統を広く伝えるとともに、永く歴史にとどめるため、伝教大師最澄銅像建立実行委員会を設立し、記念事業として伝教大師最澄銅像を建立しました。地域住民が一丸となって事業へ取り組み、地域の活性化が図られました。



◎山王山開山1200年祭記念式典

活用メニュー	活 用 金 額
③日本遺産	4,690,000円

2. 未来にはばたく海外研修事業

「未来にはばたく海外研修事業」実行委員会へ補助を行い、町内の中学生15人がシンガポール5泊6日の海外研修に参加しました。次代を担う子どもたちが異文化への理解を深め、幅広い教養と国際的な視野を身につけることができました。



◎未来にはばたく海外研修事業

活用メニュー	活 用 金 額
⑤子ども	2,300,000円

3. 全国離島交流中学生野球大会参加事業

平成23年度から参加している国土交通大臣杯 全国離島交流中学生野球大会（通称『離島甲子園』）へ令和元年度も参加しました。

離島ということで対外試合が少なく、また、島同士の交流が少ない中で、離島甲子園に参加することで、中学生同士の交流を深め、夢づくり、人づくり、島づくりを行い、島の活性化を図りました。



◎全国離島交流中学生野球大会

活用メニュー	活 用 金 額
⑤子ども	2,300,000円

4. 体育施設用備品整備事業

各種スポーツで使用する備品の購入・整備を行い、市民のスポーツ振興を図りました。

- 対象：・デジタルタイマー（バスケットボール）
 ・デジタル得点版（バレーボール）
 ・散水器具（野球・グラウンド）



◎デジタルタイマー

活用メニュー	活 用 金 額
⑤子ども	1,100,000円

5. 小学校遊具改修事業

町内の小学校に、雲梯やハント棒などの遊具を改修しました。子どもたちが遊びの中で全身の筋力を高め、バランス感覚を養われることが期待されます。

対象小学校：若松東小学校・上郷小学校・有川小学校



◎雲梯の改修（有川小学校）

活用メニュー	活 用 金 額
⑤子ども	2,000,000円

6. 高齢者割引バス補助事業

高齢化社会への対応策として、高齢者のバス利用料金の負担軽減を行うことにより、外出頻度を高め、高齢者の生きがい対策や健康増進につなげるとともに、公共交通機関の利用促進を図りました。

- 件数：1年有効分…252件
 1年有効分（免許返納者）…47件
 4か月有効分…35件



◎市民の大切な交通手段である町内バス

活用メニュー	活 用 金 額
⑥福祉	4,700,000円

7. 磯焼け対策実証実験事業

鯛ノ浦湾で実施した栄養塩添加実験及び有川湾に現存する藻場環境の調査結果を踏まえ、海藻の種苗生産から海域への移植に至るまでの生育状態を継続的に観察し、海藻の維持、再生産が行われるかなどを検証し、効率の良い海藻の栽培技術開発のための実証実験を行いました。



◎磯焼け対策実証実験

活用メニュー	活 用 金 額
⑦海	1,500,000円

8. 網仕切り式藻場造成事業

全国的に問題となっている磯焼けに対し、平成26年度より小さな入り江を漁網で仕切って、食植性動物を排除した環境をつくり、海藻の増殖試験に取り組みました。

複数種のアワビについて種系設置や食害生物の駆除を繰り返し、沿岸部への胞子の供給を促し、藻場回復を目指しました。



◎網仕切り式藻場造成

活用メニュー	活 用 金 額
⑦海	2,600,000円

9. 種苗放流事業

磯焼けによる藻場の消失・減少に伴い、アワビ・サザエ等の漁獲が減少の傾向にあるため、アワビ・サザエの種苗を放流することで、資源の増殖を図りました。

アワビ・サザエの取扱数量は近年、横ばいから若干の増加傾向がみられました。



◎アワビ・サザエの種苗放流

活用メニュー	活 用 金 額
⑦海	1,200,000円

10. 五島の日を契機とする交流推進事業

「5月10日は五島の日」を啓発し地域の活性化を図るため、地域住民が主体となる創意工夫あふれる地域活性化事業に対して補助を行いました。

今後とも、「5月10日は五島の日」を合言葉に、上五島を盛り上げていきたいと思ひます。

イベント事業：五島の灯まつり2019



◎五島の灯まつり2019

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	1,400,000円

11. 地域イベント活性化事業

地域の活性化と住民のふれあいを深めるため、民間で組織される団体が行う地域イベントに対して補助を行いました。

地域イベント：・全日本チヌ釣り大会イン上五島
・ざあ〜まによか夏上五島
・サマーフェスティバル！Nわかまつ
・ありかわ縁日 ・どてらい市



◎ありかわ縁日の様子

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	4,000,000円

12. バス待合所建設事業

平成30年度に引き続き、町民の大切な移動手段であるバスの利用に欠かせない待合所を建設整備し、公共交通機関を利用しやすい環境整備を行いました。

建設場所：久保山バス停（小奈良尾地区）



◎久保山バス待合所

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	1,500,000円

13. 辻発彦杯争奪少年野球大会事業

試合経験が少ない町内中学校の野球部に町内外の中学校との対外試合を行い、技術の向上、交流と親睦を図ることを目的として開催しており、今回で6回目となりました。

辻発彦氏、東京五島会、東京上五島会の協力により、町内中学校野球部5校と島外から2校、計7校124名が参加し熱戦が繰り広げられました。



◎辻発彦杯争奪少年野球大会

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	700,000円

14. トライアスロン大会開催事業

民間が主体となり、実行委員会を組織し開催しているトライアスロン大会に補助金を交付しました。

大会後には交流会が行われ、本町の郷土料理のふるまいや特産品の紹介が行われました。

全国各地からの参加者と大会を支える地元ボランティアスタッフの交流を通じ、地域の活性化が図られました。



◎トライアスロン in 上五島

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	2,000,000円

15. V・ファーレン長崎五島DAY補助事業

サッカーJリーグ、V・ファーレン長崎のホームゲームが、五島の樺（株）の冠試合として令和元年8月4日（日）に開催されました。この日を五島DAYと位置づけ五島列島（五島市・新上五島町・小値賀町）のPRを行いました。

上五島高等学校書道部による書道パフォーマンスのほか、各市町の特産品が当たる抽選会、物販ブースでの特産品の販売などで本町のPRを行いました。



◎V・ファーレン長崎 五島DAY

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	500,000円

上記15事業へ活用させていただきました。ありがとうございました。
今後とも温かい応援を賜りますようお願いいたします。